

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

つなぐ石巻

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	6	1		休息と活動の両方できる。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	4		行事等の際に他事業所からの応援体制を図っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		バリアフリー化し、利用者様が一人ですることが増えた。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	3		全員が業務改善を意識できるように、研修等も開催していく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	6	1		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6	1	保護者、見学者からの感想をいただき改善につなげている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		本人と保護者の思いを尊重し、OTの視点も取り入れて計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		6	1	アセスメントは共有できているが、ツールがないため今後作成していく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			天候や体調を考慮し策定している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	6	1		外出の取り組み、時間を要する活動を長期休暇時に取り入れている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		集団活動の実施が難しい点があり、今後の課題として取り組んでいく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			食事介助、活動内容などについて毎日ミーティングを行い、業務を確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		送迎時の保護者の様子なども報告しあい共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			定期的にチェックし、方法等を全員で把握している。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	2		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1		保護者との連携を密にし、保護者を通じて主治医に必要な情報をいただいている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		6	1	発達検査など保護者から情報をいただいた。研修等へ参加していく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	2	地域の協力を得て、地域のイベントに参加した。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	5		施設見学を行った。今後も連絡を密に取っていく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			モニタリングや送迎時に詳細に伝えるよう工夫している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6		
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			相談を受けやすいように、普段から助言、支援を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士連携を支援しているか	5	2		集まれる機会を設けており、保護者間の関係性ができてきた。祖父母会も好評だった。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		苦情はなかった。体制については整っている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	5	1	活動や行事予定など、その都度連絡帳で伝えている。定期的な会報は必要かどうか再検討する。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	7			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4		招待はないが、行事の際は近隣の商店から協力をいただいた。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3		各種マニュアルを保護者向けに分かりやすくし周知していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2	1	職員によるシミュレーションを定期的に行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2		定期的に研修会を開催している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2		全員で共有し、計画に記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		保護者よりアレルギー検査の結果票をいただいている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			発生の都度ミーティングを開催し、意見を出し合い、検証し、再発防止に努めている。